

<その他の合併の効果>

- ・合併により学校教育について双方の研究成果が十分に発揮され、子供たちの能力が十分に引き出される様な教育が推進できる。
- ・子供たちを大切に育てるためにも広域で共通した目的や方針を持つことはとても大切。

合併には、教育の充実など様々な効果があるものと考えており、合併後のまちづくりにおいては、このような効果を踏まえ、具体的な施策を展開してまいります。

まちづくりの基本方針 1 住民自治を育む政令指定都市の実現 (1)まちづくりの理念

ご意見	回答
・まちづくりの理念で「美原区の設置」がうたわれ、支所及び将来設置する区への権限の移譲及び財源の移転をすすめるとなっているが、住民自治のシステムも含めどうなるのか。	計画案では、支所あるいは将来設置される区への権限の移譲や財源の移転、新たな自治の仕組みの構築については、今国会での審議が予定されている地域自治組織の制度化など、地方制度改革の動向を注視しつつ、その範囲・規模などの具体的な内容を合併後の市における課題として検討してまいります。

まちづくり計画 1 豊かな心を培う「市民主体のまちづくり」

ご意見	回答
・区役所を造るのはムダではないか。現町役場をなおせばよいのでは。 ・合併が決まったら政令指定都市にして、美原区を設置して、美原区庁舎100億円規模で早急に建設してほしい。	現在の美原町役場の旧庁舎などは、老朽化しており、耐震性の観点からも近年中の建替が必要となっています。このため、計画案では、効率的な行財政運営の観点から、単体の施設の建替ではなく、支所(区役所)庁舎、生涯学習会館、多目的ホール等の複合施設の建設を計画しています。

まちづくり計画 2 自然と共生し健康で安心して暮らせる「やすらぎのまちづくり」

ご意見	回答
・少子高齢化に備え、子育て支援や高齢者がくらしやすい行政サービスを望んでいます。 ・公立保育園を増園し、待機児童を0に。	子育て支援策については、保育所の創設や分園設置、定員の弾力的運用や認証保育所制度の創設の検討などさまざまな手法を検討しながら、効率的に待機児の解消を図っていくとともに、地域子育て支援センターの整備をはじめ、地域での子育てをきめ細かに支援する方向で取組をすすめていきます。
・太井阿弥線は朝など自動車が多く大変。もう一本道路を作って町民が安心して生活が出来るように。	計画案には、町道等生活道路の整備を位置付けているほか、美原町地域の都市計画道路の整備をすすめることとしています。これにより、生活道路への通過交通の流入を抑える効果が期待できます。

まちづくり計画 3 交流の輪がひろがる「つどいのまちづくり」

ご意見	回答
・美原町地域はバスしか交通手段がなく、時刻どおりに運行できないときもある。美原区という大きな地域となるためにも電車を通して欲しい。 ・合併によって東西間の交通の便が良くなることを望む。 ・東西鉄軌道整備の実現を。	計画案では、連絡道路の整備やバス路線の新設・拡充、美原町地域の鉄軌道整備調査研究事業、東西鉄軌道整備の検討などをすすめるとしています。